

ごてんば社協だより

ひだまり

相手を思う
優しい
手話表現

I LOVE YOU!



I + L + Y = I Love You

「I Love You」は、
世界共通の手話です。
相手への思いやり
や手話に関心がある
ことを表します。

3月8日(土)、市民交流センター「ふじざくら」を会場に、親子で手話体験等を通して聴覚障害について学び、「福祉」について触れることを目的として親子福祉体験を開催しました。
市内小学校、特別支援学校小学部1・2・3年生の児童と保護者8組、17人の親子が参加。御殿場市聴覚障害者の会の佐藤五男さん、佐藤ふさ江さん、坂井勝栄さんから、聞こえない人との日常生活の違いについての説明を受け、挨拶、名前等の手話を体験することで、「福祉」を身近なものと感じていただきました。
この福祉体験を通しての発見、感動を一人ひとりの心の中にしっかりと受け止めていただけたものと思います。

令和7年度

市社協

事業計画

「地域でつながり、だれもが笑顔あふれ、安心して、いきいき暮らせるまち」を推進する組織として、市社協の積極的な事業の展開が期待されています。これらに答えられるよう、職員一人一人の力を結集し、一丸となって事業を推進してまいります。

重点目標

- 1 移動支援サービス（生活支援サービスなど）の一体運送を含む。）の創出
- 2 成年後見事業（市民後見人の養成、活動支援を含む。）の推進
- 3 包括的相談支援体制整備事業の実施
- 4 第5次地域福祉活動計画の推進
- 5 経営事業体としての組織体制整備と財政基盤の強化



事業活動

1 組織の強化と財政基盤の確立

2 第5次地域福祉活動計画の推進

3 調査研究活動

4 啓発活動の推進

5 児童福祉活動

6 低所得者世帯・震災世帯等への福祉活動

7 生活困窮者自立相談支援事業

8 高齢者生活支援体制整備事業



9 高齢者福祉活動

10 福祉車両及び福祉機器等貸出事業

11 地域包括支援センター事業（菜の花）

12 居宅介護支援事業

13 訪問介護事業

14 通所介護事業

15 心身障害児（者）福祉活動

16 市民交流センター指定管理事業の実施

17 日常生活自立支援事業

18 成年後見事業（成年後見センター事業）

19 母子父子福祉活動

20 地域福祉活動

21 ボランティア活動

22 災害時の支援活動



23 福祉団体との連携

24 福祉教育の推進

25 ふれあい福祉相談

26 共同募金運動の推進

27 団体活動の支援

28 その他

令和7年度 ボランティア活動保険 加入手続き受付中

ボランティア活動保険は「ボランティア活動中や活動場所への往復途上にけがをってしまった」「他人にけがをさせてしまった」「物を壊してしまった」などの万が一の事故を補償します。

ボランティア活動保険 年間保険料

プラン	保険料
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン (基本プラン+地震・津波・噴火による死傷)	500円

補償期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日
(※中途加入の場合は加入手続き完了日翌日～令和8年3月31日)

申込み・問合せ

市社協地域福祉課 電話 70-6801

令和7年度 当初予算の概要

市社協は、住民の皆様からお寄せいただく会員会費、寄附金、県・市からの補助金・助成金・受託金、共同募金配分金、介護保険・障害者総合支援法によるサービス等の収益を財源として、各種の福祉事業を実施しています。

収入内訳予算額

単位：千円

収入内訳	予算額
① 会費収入	11,936
② 寄附金収入	3,061
③ 経常経費補助金収入(共同募金を除く)	40,491
④ 共同募金募金配分金収入	10,408
⑤ 受託金収入	180,171
⑥ 貸付事業収入	647
⑦ 事業収入	12,336
⑧ 負担金収入	4,559
⑨ 介護保険事業収入	168,346
⑩ 障害福祉サービス等事業収入	63,350
⑪ 受取利息配当金収入	12
⑫ その他の収入	3,033
⑬ 基金積立資産取崩収入	14,000
⑭ 前期末支払資金残高	39,119
収入合計	551,469

支出内訳予算額

単位：千円

支出内訳	予算額
① 法人運営事業	62,105
② 地域福祉活動推進事業	52,079
③ 在宅福祉推進事業	13,525
④ 共同募金配分金事業	14,135
⑤ 小口資金貸付事業	1,067
⑥ 地域包括支援センター事業	29,237
⑦ 居宅介護支援事業	50,137
⑧ ホームヘルパー事業	28,617
⑨ 老人デイサービス事業	90,618
⑩ 生活介護事業	62,483
⑪ 御殿場市民交流センター事業	114,131
⑫ 施設整備等支出	2,499
⑬ 積立資産支出	4,584
⑭ 予備費	26,252
支出合計	551,469

感謝のページ

令和6年11月から令和7年3月まで

市社協へ御寄附を頂き厚くお礼申し上げます。
寄せられた御寄附は、有効に活用させていただきます。
(敬称略・順不同)

大窪民主
山田伸子
ドキわくランド御殿場店
中村春子
木下良一
日本善行会御殿場支部
近藤 昭
伊藤 房子
匿名8件

物品の寄附

匿名9件
遠藤徳一
一般社団法人玉穂報徳会
静岡県立御殿場高等学校
住電装プラテック株式会社
御殿場ライオンズクラブ
印野婦人会災害基金
有限会社二の岡フーズ
林昌寺
御殿場市婦人会連絡協議会
川合岩雄
(株)スズキ総業スズキ総業グループ
勝俣恒子
石川 昭
キミ美容室
御殿場モラロジー事務所
渡邊章夫
新橋婦人会
報徳文化祭実行委員会
竈区
夢 咲子

金員の寄附



温かい、
お心遣い、
誠にありがとうございます。
大切にさせていただきます。

いつも市社協の活動を支えていただきありがとうございます

市社協へお寄せいただいた寄附金（災害義援金を除く。）は、
当市の地域福祉活動推進のため、貴重な財源として大切に活用させていただきます。

2/19
水

御殿場ライオンズクラブ様 による地域活動支援

市内の子どもの居場所等、住民による地域活動支援のために、御殿場ライオンズクラブ様（代表 太田勲会長）から市社協へ尊い浄財をお寄せいただきました。



2/12
水

(有)二の岡フーズ様 による子ども食堂等支援

有限会社二の岡フーズ様（市内東田中1729番地）から市内の子ども食堂や生活困窮者の支援を目的として、寄附金をお預かりしました。

<子ども食堂からお礼の言葉>

- ・この御寄附で、子供たちが喜ぶ肉類を購入することができます。
- ・物価高騰により、予算のやりくりをしている中、この御寄附で気持ちが明るくなりました。



3/3
月

シニアクラブ御殿場市様 による被災者支援

シニアクラブ御殿場市様（代表 田代武満連合会長）から、能登半島豪雨、大船渡市林野火災の被災者支援のために義援金をお預かりしました。市社協から被災地共同募金会に送金いたしました。



3/6
木

玉穂報徳会様による 福祉施設訪問

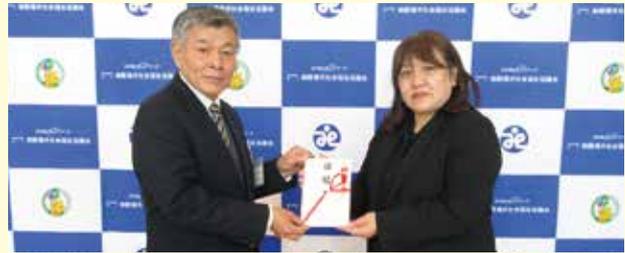
今年も一般社団法人玉穂報徳会様（代表 勝又保彦理事長）から、福祉施設訪問の一環として、市社協へ寄附金が届けられました。



3/10
月

御高文化祭収益金寄託

静岡県立御殿場高等学校様（市内御殿場192番地の1）から文化祭の収益金を市社協へ寄託いただきました。



「明日は我が身」

～伊達直人様からの寄附金によりワンタッチテントを購入～

全国各地で大規模な災害が頻発しています。

市社協は、当市での発災に備え、「災害ボランティア本部用ワンタッチテント（アルミ製）」を2月に購入、整備しました。

伊達直人様から頂いた寄附金を財源として購入したこのテントは、1月に行う「本部立ち上げ訓練」や、9月に開催する「ふれあい広場（福祉祭り）」でも有効に活用させていただきます。



2/21
金

「十人十色」全く同じ悩みはない ふれあい福祉相談センター 相談員研修

市社協地域福祉課 総務・権利擁護スタッフの職員から成年後見人制度について、今まで聞けなかったことなどを分かりやすく聞くことができました。

相談員として、まず相談者の SOS を感じ取り本当に必要なことを見極め、相談者が乗り越えられるよう、あくまでもサポート役として一緒に考えていくことの大切さを学びました。人はそれぞれ価値観が違います。十人いたら十人が全く同じ悩みはないということを心に留め、日々の相談に当たっていきたいと思います。

2/27
木

本人と同じ目線で考える 市民後見人を目指して

第2回 法人後見等支援員連絡会開催！

令和6年度法人後見等支援員として活動されている5人、生活支援員2人、また市民後見人として活躍される方々にも参加いただき、「法人後見等支援員連絡会」を開催しました。



social work MIRAI 代表長谷川俊雄先生を講師に迎え、本人との関わり方、「かかわること」とは何か、また「かかわること」が生み出す意味と価値について御講義いただきました。「えんたくん」を活用したグループワークでは、個々が持



つ視点で困っていること、不安なことをグループで共有・共感し合い、「相互談議」の体験をしました。

3/6
木

今求められる、 地域のつながりと防災力

ふじのくに災害ボランティア コーディネーター養成講座開催

市危機管理課と県社会福祉協議会を講師に招き、御殿場市で想定される被害や備え、実際の被害を想定した「避難所運営ゲームHUG」、令和6年1月の能登半島地震で開設した災害ボランティアセンターでの活動報告や災害ボランティアコーディネーターとは何か等について御講義いただきました。

発災した時には、行政や社会福祉協議会だけでなく、地域を支えている住民の皆様の力が何よりも必要です。参加された12人の方には、今回学んだことを今後の活動に役立て、地域や被災地の中で核となって動くことができる「災害ボランティアコーディネーター」としての活躍が期待されます。

3/7
金

～人との縁が充実した 暮らしにつながる～

男性セカンドライフ講座開催

仕事一筋で何十年、家族のために、自分のために働いてきた皆さん、やっと仕事もひと段落して、これからどんな暮らしをしようかワクワクしている人、何から手をつけようか迷っている人、様々な思いを持った男性8人が参加されました。

前段では、市健康推進課による健康講座を実施しました。まずは体組成測定（体の成分を分析してバランスを診るもの）し、自分のデータを見ながら、講師のアドバイスを熱心に聞きました。また、栄養についての講義では日々の食事でのポイントを多く得ることができました。

後段では、既に地域で活躍している3人の方を講師に迎えました。様々な活動の紹介の中には、今後の暮らしを楽しむためのヒントが盛りだくさん！

ここでの出会いがこれからの人生をより充実したものになることを願って。

市社協は皆さんの応援団です。一緒にいきいきとした暮らしを作っていきましょう！



3/11 (火)

プロの歌声・ソプラノ歌手
コンサートを開催

森之腰区みんなの居場所

森之腰区みんなの居場所（代表 勝間田洋子会長）では、ソプラノ歌手橋本京子さんによるコンサートを開催しました。

橋本さんは、童謡「ふるさと」など洗練されたプロの歌声を大勢の参加者の前で披露してくれました。

《参加者の感想》

☆さすがプロ！迫力のある歌声でした。

☆あまり聴くことのないソプラノ歌手のコンサートに感動しました。



3/13 (木)

いつ起こるか分からない
富士山噴火に備えてボランテア連絡協議会
リーダー研修

御殿場市ボランテア連絡協議会（代表 勝保三郎会長）の会員14人で富士宮にある富士砂防事務所を視察しました。

富士砂防事務所では、富士山の土砂災害や噴火についての対策を行っています。特に大沢崩れの土砂災害を防ぐために、大沢遊砂地という砂防工事現場があり、実際に現場見学もさせていただきました。近年起こった土砂被害の映像や、削られた溶岩壁などを見て自然の力の驚異を実感しました。私たちが富士山麓で安全に過ごしているのは、こういった事業で支えてくださっている方がいるからこそだと思います。また、研修の最後には、富士山本宮浅間大社へ富士山噴火が起らないようにとお参りに立ち寄り、帰路につきました。



3/13 (木)

3/14 (金)

ごてんば福祉施設協働事業「絆(わ)」

御殿場・小山フードバンク協議会

市内23か所の社会福祉法人等が加盟するごてんば福祉施設協働事業「絆(わ)」は、多種多様な組織や人材をいかし、社会貢献や地域の福祉課題の解決を図ることを目的として活動しています。

このほど、初の試みとして、「絆(わ)」に加盟する4法人の職員5人が、御殿場・小山フードバンク協議会(代表 高橋頼太会長)が行う「進級 進学 応援プロジェクト」に参画しました。

「絆(わ)」のメンバーは、個人、団体、企業から寄せられた食料が、支援を必要とする子育て中の家庭に届くよう、仕分け、梱包作業に懸命に取り組まれました。

■今回参画した法人(施設)
 (福)ふじの郷さつき学園
 (福)野菊寮 野菊寮
 (福)十字の園御殿場十字の園
 (福)博友会ふじあざみ



3/10^月

御中車椅子バスケット福祉講演会

「体験しなければ気付けないことがある!!」

近年パラリンピックでも注目されている車椅子バスケット。今回は御殿場中学校3年生238人が体験しました。講師は県車椅子バスケット協会から勝又功二さん、高橋真さんにお越しいただきました。

まず、競技用車椅子の操作を体験するため、クラス対抗車椅子リレーを行いました。コントロールが難しいですが、各クラスともチームワークで乗り切り楽しみました。また選抜生徒によるミニゲームを行いました。慣れない車椅子でのバスケットでしたが、仲間の熱い声援の中、白熱したゲームが繰り広げられました。体験した生徒からは、「車椅子操作をしながらプレイしなければならず、通常のバスケットとは全く違うことが多いが、共に楽しむことができた」、「体験したことで観戦する際にも今までとは違う視点からも応援できると思う」との感想がありました。何事も楽しむための努力は惜しまず、様々なことにチャレンジしていきましょう！

2/26^水

玉穂小手話講演会

「手話ができればもっともっと世界が広がる」

玉穂小学校(3年生61人)は、聴覚障害者の会の杉山清さんと佐藤ふさ江さんを講師に迎え、手話講演会を行いました。聞こえない人との生活比較や、どんなふうにかかけをすれば良いのか、救急車・消防車を呼ぶ時はどうしているのか教えていただきました。簡単な挨拶の手話を覚えた後、実際に手話で会話をしました。皆静かに真剣に話を聞き、拍手(両手を開いて頭の上でキラキラと揺らす。)でお礼の挨拶をしました。

3/24^月

社会福祉法人復生あせび会 あせびの家

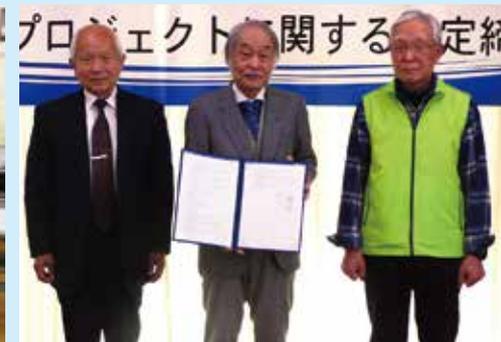
市社協と「移動支援事業に関する協定を締結」

市社協は、このほど、社会福祉法人復生あせび会あせびの家と「移動支援に関する協定」を締結しました。

この協定は「社会福祉法人の地域における公益的な取組の一環」として、神山区の居場所、喫茶「みちくさ」(毎月第1・3木曜日開催)の利用者を送迎するため、地域住民へ車両の貸出しを行うものです。

当日は、復生あせび会から中村理事様、市社協からは三井会長らが出席し、協定書の取り交わしを行いました。

市社協は、社会福祉法人が地域の福祉課題解決のために効果的な取組ができるよう、今後も支援を継続していきます。



国土交通省認定 「福祉車両運転者講習」 受講者募集!!

受講料
無料



移動支援の担い手の
拡大、さらに高齢者、
障害のある方等を支え
る人の養成を図ります。
あなたも地域の中で
「移動」に困っている方
の外出を支援してみま
せんか？

日時

令和7年5月29日(木)・30日(金)
両日共午前9時から午後4時まで

会場

市民交流センター「ふじざくら」ほか
運転ボランティア活動に関心のある
市民

内容

福祉車両の特性
道路運送法、
関係法令
高齢者の生活等
運転介助
リスクマネジ
メント等

受講料

無料

講師

15名
申込み多数の場合抽選となります。
認定NPO法人かながわ福祉移動
サービスネットワーク

申込み

5月20日(火)までに御連絡ください。
市社協地域福祉課
電話 (70-6801)
FAX (89-5501)

その他

2日間全日程を修了された方には国
土交通省認定修了証を発行します。



参加者募集!!

ボランティア連絡協議会 クリーンアップ作戦実施いたします

市民の皆様の協力を得て、国道246号線・138号線交差点付近の清掃活動(ゴミ収集)クリーンアップ作戦を実施いたします。
市民の皆様の参加をお待ちしております。

日時

令和7年5月25日(日)午前9時30分から11時30分まで

清掃場所

国道246号線・138号線交差点付近

対象者

市民(小学生以下は保護者同伴)

参加費

無料

集合場所

ふれあい会館広場(市民会館第2駐車場北側)



駐車場については、集合場所付近に係を配置いたしますので指示に従ってください

申込み

5月16日(金)までに
市社協地域福祉課へ
御連絡ください
電話 (70-6801)
FAX (89-5501)

